

中国

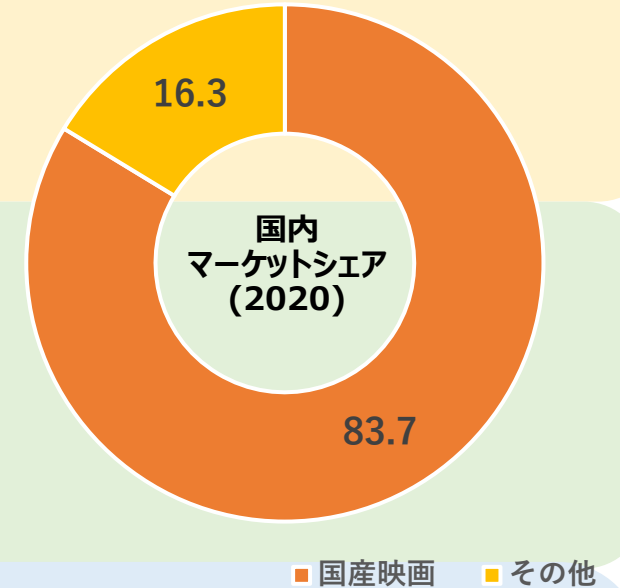


映画産業

- ・外国映画の数量制限、国内映画を含めた全ての映画の検閲がある
- ・国内映画制作本数はインドに次ぎ2位
- ・大型作品の興行がメイン、制作費は年々高騰

国内市場

- ・市場規模は1兆円に迫る規模で成長し、2020年は北米を抜き世界1位に
- ・スクリーン数、動員数世界1位、年々増加傾向
- ・国内映画のシェアが近年は常に5割以上を占める



市場データ (2020年)

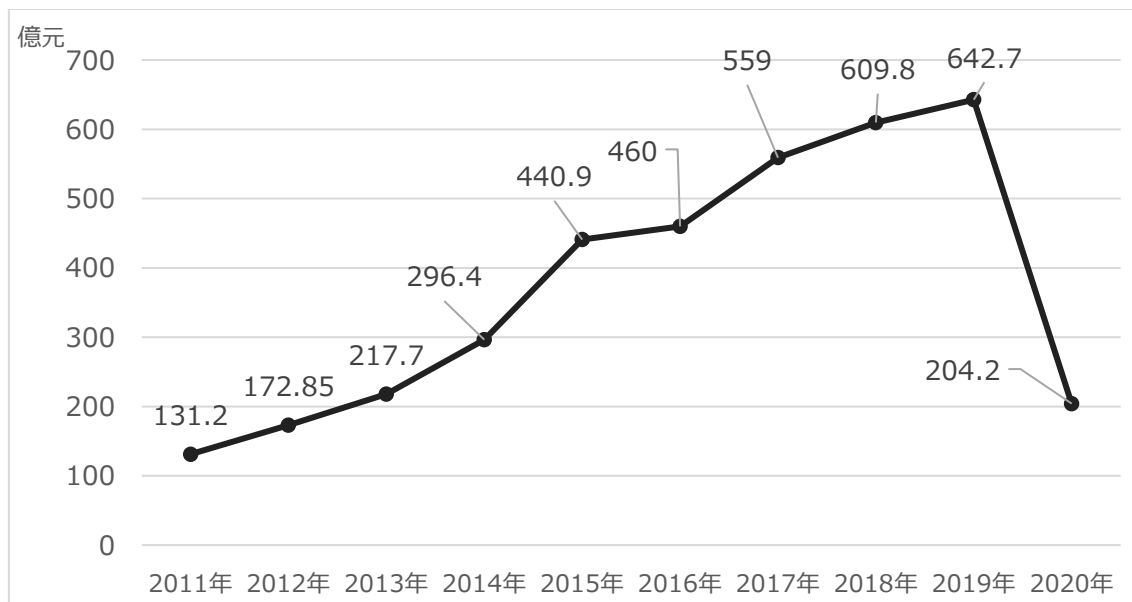
- | | |
|--------------------|--------------------------|
| ・国内興行収入: | 204.2億元 (2019年: 642.7億元) |
| ・国内の劇場動員数: | 5.48億人 (2019年: 17.3億人) |
| ・国内のスクリーン数: | 75581 (2019年: 69787) |
| ・平均チケット価格: | 37.3元 (2019年: 37.2元) |
| ・一人あたりの年間平均入場回数: | 0.4回 (2019年: 1.2回) |
| ・市場シェアにおける国産映画の割合: | 83.7% (2019年: 64.1%) |
| ・映画製作本数: | 650本 (2019年: 1037本) |

中国の国内市場規模

1. 興行収入 (2011-2020) ¹

* 市場規模は急速に成長。2020年は減少するも、北米を抜き世界第1位の規模となった。

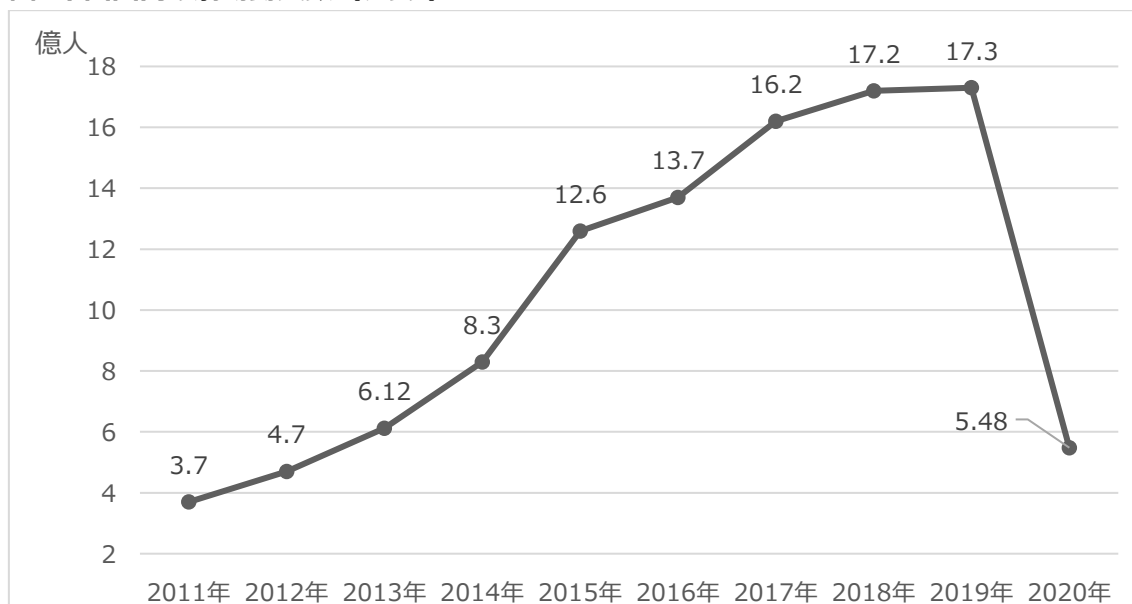
図 中国国内の劇場興行収入 (グラフ)



2. 動員数 (2011-2020) ²

* 動員数も興行収入と比して増加。2020年は鈍化して2013年と同等程度になった。

図 中国国内の劇場動員数 (グラフ)



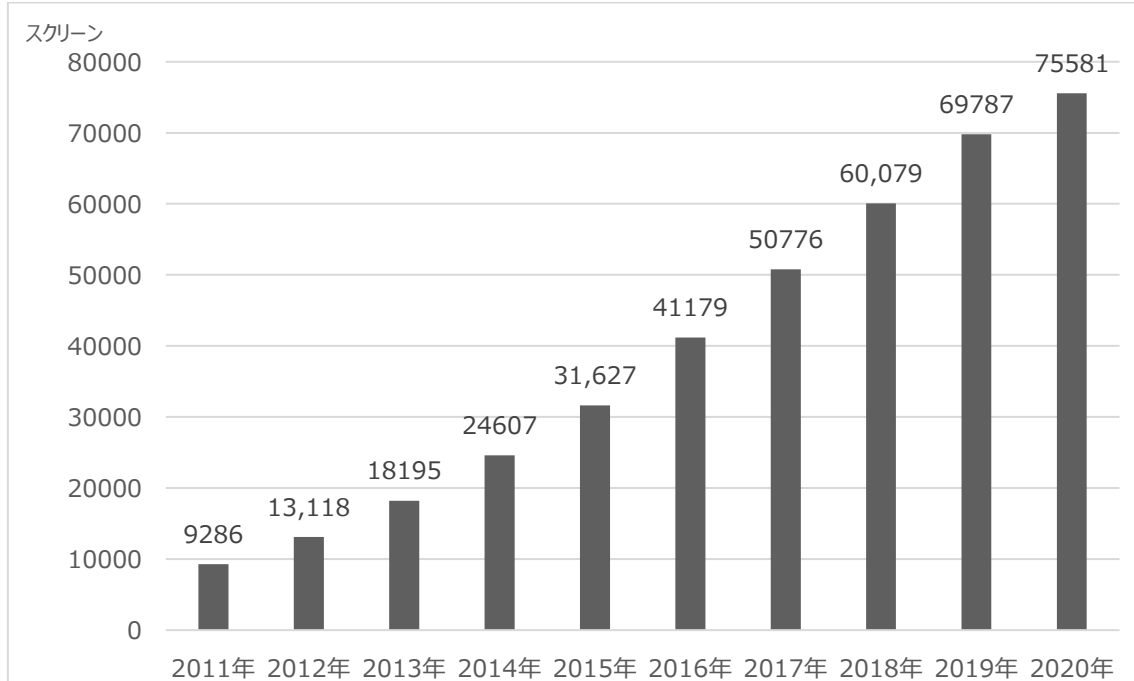
¹ European Audiovisual Observatory 発行「FOCUS」2011年版～2020年版を元に作成

² 同上

3. スクリーン数 (2011-2020) ³

*スクリーンは急激に数を増やし、10年間で8倍以上となり全世界1位の数である。

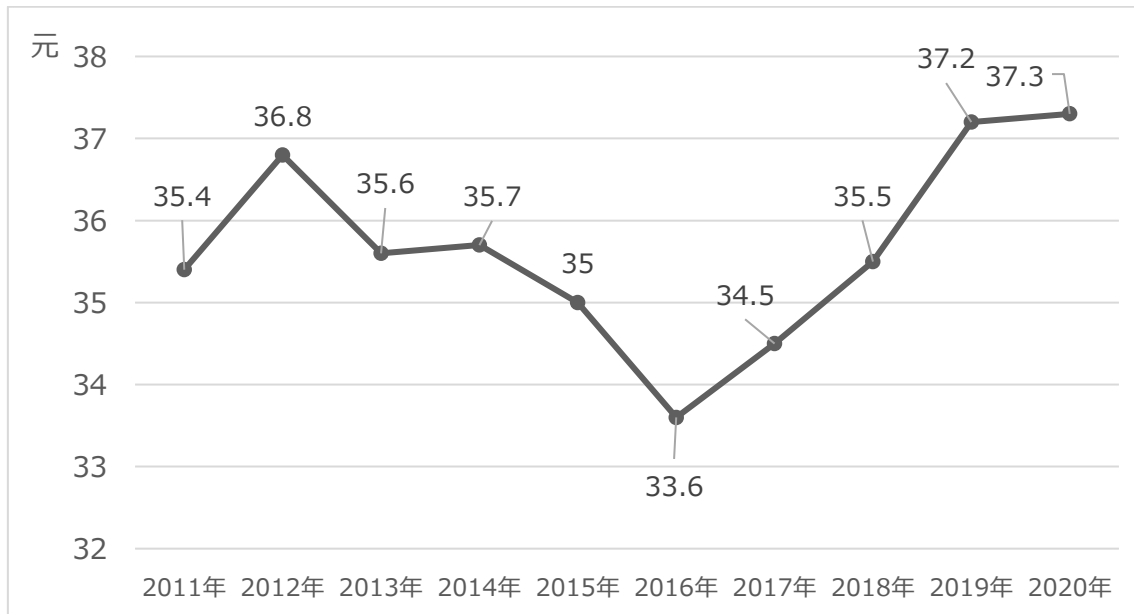
図 中国国内のスクリーン数 (グラフ)



4. 平均チケット価格 (元) (2011-2020) ⁴

*チケット価格は一時値下がりしたが、現在は37元程度を推移している。

図 中国国内の平均チケット価格 (グラフ)



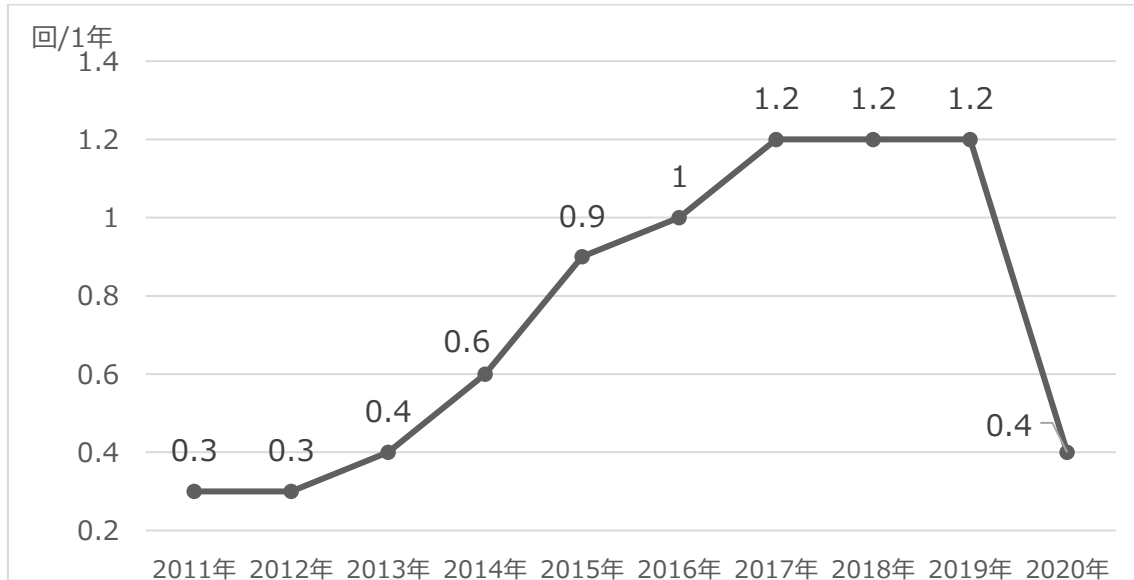
³ European Audiovisual Observatory 発行「FOCUS」2011年版～2020年版を元に作成

⁴ 同上

5. 一人あたりの年間平均入場回数（2011-2020）⁵

* 映画先進国と同等の数に増えていた入場回数も、2020年は2013年と同程度になった。

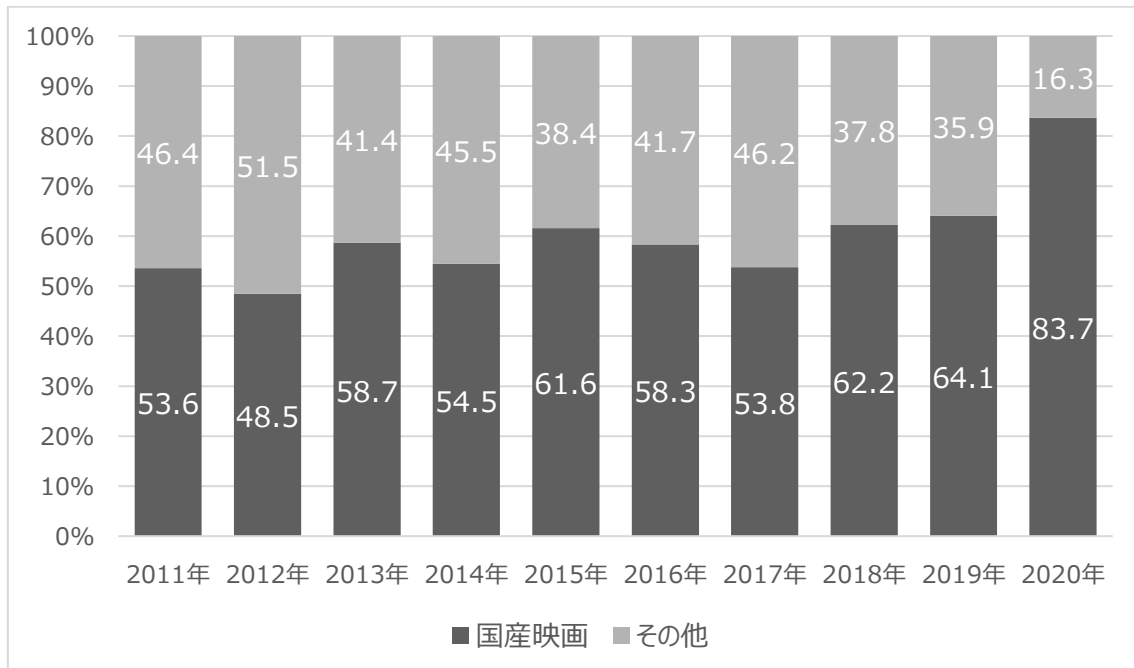
図 中国国内の一人あたりの年間平均入場回数（グラフ）



6. マーケットシェアにおける国産映画の割合（2011-2020）⁶

* クォータ制度も影響し国産映画の割合は常に半数以上。近年は高くなる傾向にある。

図 中国国内のマーケットシェアにおける国産映画の割合



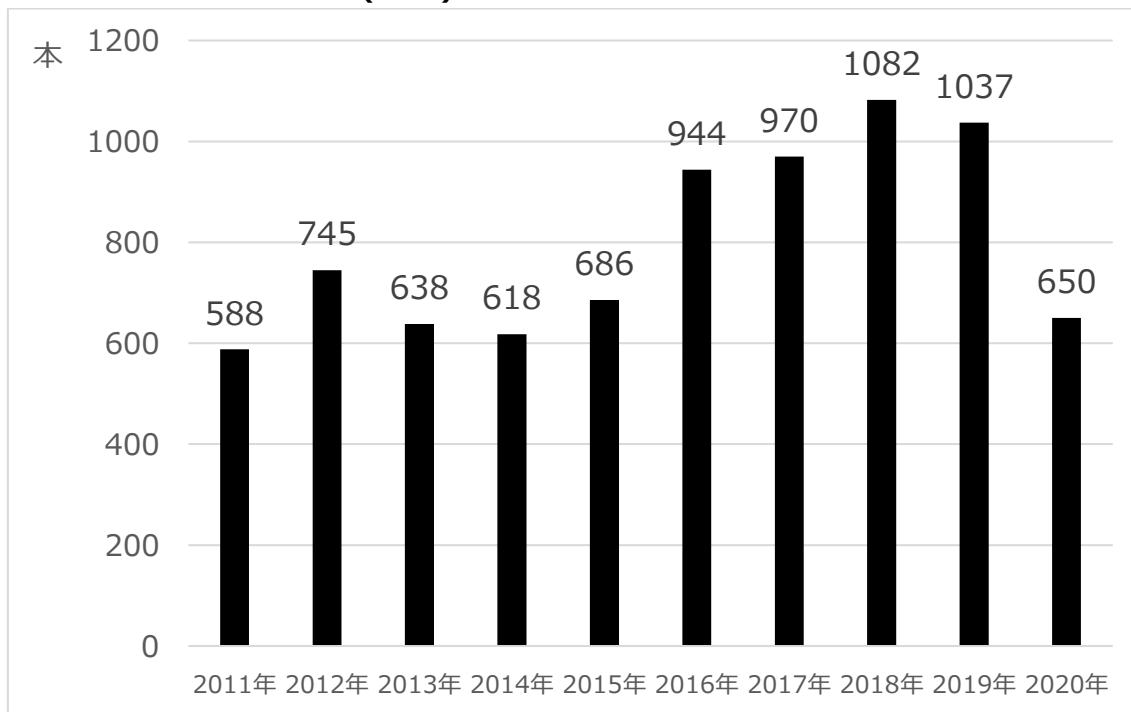
⁵ European Audiovisual Observatory 発行「FOCUS」2011年版～2020年版を元に作成

⁶ 同上

7. 映画製作本数（2011-2020）⁷

* 製作本数は 2018 年に 1000 本を突破。2020 年は減少も、インドに次ぐ世界第 2 位である。

図 中国国内の映画製作本数(グラフ)



〔注釈〕国際共同製作の本数に関する定点的なデータはないため、記載しない。

⁷ European Audiovisual Observatory 発行「FOCUS」2011 年版～2020 年版を元に作成